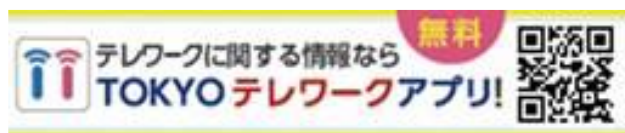


令和3年度 先進的防災技術実用化支援事業 の募集を開始します！

東京都及び(公財)東京都中小企業振興公社は、都市防災力の向上と産業の活性化を図るため、自社で開発・製造した都市の防災力を高める優れた技術、製品・試作品の実用化及び販路開拓に係る経費の一部を助成します。

事業概要

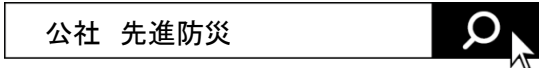

対象者	東京都内の本店又は支店で実質的な事業活動を引き続き1年以上行っている中小企業者(会社及び個人事業主)等
対応分野	自然災害、事故災害、その他災害(感染症を含む)
助成限度額 助成率	(1) <改良・実用化フェーズ> 【必須】 ・ 改良・実用化に要する経費助成 : 助成限度額1,000万円、助成率2/3以内 (2) <普及促進フェーズ> 【任意】 ①先導的ユーザーへの導入費用助成 : 助成限度額200万円、助成率1/2以内 ②展示会出展・広告費助成 : 助成限度額150万円、助成率1/2以内 ①②合計の助成限度額は350万円
対象期間	(1) <改良・実用化フェーズ> 令和3年10月1日から令和5年6月30日まで(1年9か月以内) (2) <普及促進フェーズ> 上記(1)の終了から1年以内又は令和6年6月30日のうち早い日
対象経費	(1) <改良・実用化フェーズ> ・ 改良・実用化に要する以下の経費 ①原材料・副資材費 ②機械装置・工具器具費 ③委託費 ④産業財産権出願・導入費 ⑤直接人件費 (2) <普及促進フェーズ> ・ 対外的な評価や信頼性の向上等、市場投入に好影響を与えることが想定されるユーザーへ納品するための、実用化製品の製作、カスタマイズに要する以下の経費 ⑥原材料・副資材費 ⑦機械装置・工具器具費 ⑧委託費 ⑨直接人件費 ・ 実用化製品を普及させるために要する以下の経費 ⑩展示会出展費(オンライン展示会を含む) ⑪広告費



【問い合わせ先】

- ◆ 制度全般に関すること
産業労働局商工部創業支援課
電話 03-5320-4762
- ◆ 助成金に関すること
(公財)東京都中小企業振興公社助成課
電話 03-3251-7895

申請方法等

申請エントリー	令和3年4月12日(月)～6月30日(水) 17時00分まで 公社ホームページから登録してください
申請書提出期間	令和3年7月1日(木)～7月6日(火) 郵送必着 簡易書留等の記録が残る方法で送付してください
審査期間	書類審査(一次) 8月 面接審査(二次) 9月中旬 一次審査を通過した申請者のみ実施します 総合審査 10月上旬
助成対象者決定	令和3年10月下旬 審査結果は、合否に関わらず全ての申請者に書面でお知らせします
募集要項・ 申請書様式等	公社ホームページからダウンロードしてください https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/bousai.html  

- ◎ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、申請者向けの説明会は実施いたしません。公社ホームページ上に本助成事業に関する説明動画を公開します。個別のお問い合わせにつきましては、お電話又はメールで承っております(問い合わせ先は募集要項をご覧ください)。
- ◎ 本事業の実用化製品については、都市防災力の向上に向けた普及支援として、展示会出展や製品紹介冊子への掲載などを実施しております。詳細については公社ホームページをご覧ください。

【実用化した製品の一例】



アールシーソリューション株式会社
総合防災アプリ
「PREP」(プレップ)



株式会社谷沢製作所
防災用ヘルメット
「Crubo(クルボ)」



株式会社イートラスト
クラウド型防災監視カメラシステム
「eT001s」